

2024年3月14日

## 依存症専門治療のイノベーション アルコール依存症の未病、予防医療について

当院（医療法人優なぎ会雁の巣病院）では下記の臨床研究を実施しております。実施におきましては、当院倫理委員会の審査を受け承認を得ています。なお、本研究は2024年7月25日～26日に開催予定の第13回日本精神科医学会学術大会で発表予定です。

本研究は、診療録より一部抜粋して行う調査となります。したがって個々の患者様への研究協力は致しません。ホームページ上に研究情報を公開し、該当者からの申し出がなければご承諾いただいたものと判断させていただきます。しかし、本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療録や診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、遠慮なく下記問い合わせ先にご連絡ください。

### **研究目的**

これまで主に依存症専門病院に登場してきた患者層は主に重症群が多く、いわゆる断酒治療中心の医療でした。また、このような患者が依存症専門医療機関に依存症者が登場するまでには、7～10年近くかかるとの報告もあります。このような状況に、近年、予備軍と言われる多量飲酒者に対しての「未病・予防支援」の重要性が言われ始めています。今研究をおこなうことで、今後の依存症治療の早期発見、早期受診の発展に少しでも寄与できればと考えております。

### **研究対象**

2022年度、2023年度に当院へ飲酒量低減を希望、目的に受診相談及び受診や、上手なお酒の飲み方外来参加に至った患者

### **研究方法**

研究対象者の診療記録及び相談記録を調査します。

### **個人情報の取り扱い**

本研究は個人のプライバシーに関しては細心の注意を払うとともに、調査の分析、結果について個人が特定できるような公表の仕方は致しません。また、この調査で得られたデータが、本研究の目的以外に使用されることはありません。

**研究指導及び研究者**

[研究指導者] 雁の巣病院 医療相談部 神谷直美

[研究者] 雁の巣病院 医療相談部 相談支援課 稲葉宣行

お問い合わせ先

[連絡先] 医療法人優なぎ会 雁の巣病院 医療相談部 相談支援課 担当：稲葉宣行

〒811-0206 福岡県福岡市東区雁の巣1-26-1

T E L 092-606-2861 F A X 092-607-2211